



北海道教育委員会は、千歳科学技術大学と相互に連携協力し、地域を問わず学びの機会を提供することにより、教育の充実、発展に資することを目的として協定書を締結しました。

連携事項の一つであるeラーニングシステムを紹介しますので、各学校の教育活動の充実に向けて御活用ください。

1 eラーニングとは

eラーニングとは、PCやモバイル端末などの電子機器（スマートフォン、タブレットPCなどを含む）やインターネットなどのネットワークを利用して行う学習のことです。

※ eラーニングのeは「electronic（電子の、電子工学の、コンピュータ(制御)の)」の頭文字です。

2 学習できる内容

算数・数学、理科、英語の問題等が掲載されています。

【主なコンテンツと活用例】

○ 数学の四則計算の問題

- ・家庭で、計算問題として活用
- ・数学の授業で、計算問題として活用
- ・学校で放課後や長期休業中、補充学習として活用

【例(数学)】「式の計算」「式の加法・減法」

$$\begin{aligned} 6a - 2b + 3a + 4b &= (6a + 3a) + (-2b + 4b) \\ &= (6 + 3)a + (-2 + 4)b \\ &= [1]a + [2]b \end{aligned}$$

【1】□ 【2】□

○ 英検準2級から英検5級までの筆記とリスニングに関する問題

- ・家庭で、英検を受験する前の学習として活用
- ・英語等の授業で、1年間の振り返りとして活用
- ・学校で放課後や長期休業中、英検を受験する前の補充学習として活用

【例(英語)】「英検3級受験準備」「英検3級筆記問題」
次の()に入れるのに最も適切なものを1~4の中からひとつ選びなさい。

A: Linda, are you () for the party yet?

B: No, I don't know What I should wear.

1.needed 2.signed 3.moved 4.dressed

答えの選択: □

3 千歳科学技術大学のeラーニングシステムの特徴

インターネット環境があれば、場所を問わずいつでも学習できます。また、間違えた場合は、くり返し学習することが可能です。

コンピュータが子どもの解答状況から理解度を判断して、正答率が上がると難しい問題、下がるとやさしい問題を出題するなど、一人一人に合った問題を出すシステムです。

4 実施するためには

インターネットに接続できるPCが必要です。

学校、教育委員会が実施する子どもを集約して義務教育課に申し込みます（児童生徒個人が申し込むことはできません）。義務教育課から発行された「アカウント(※)」を用いて、「千歳科学技術大学eラーニングシステム」にログインし、家庭や学校で取り組みます。

(※) システムに入るための「鍵」でパスワードと組み合わせて使用します。

道教委のWebページに、「eラーニングシステムの効果的な活用事例」を掲載しているので、参考にしてください。

eラーニング活用事例

検索



5 利用開始までの手続き

